

まきのともこ
牧野智子さんNPO(特定非営利活動)法人
自立の店ひまわりパン工房・カフェ理事長PROFILE
1946年熊本生まれ。知的
障がい者の人々の支援を行
う事業を展開。

障がい者の自立に
いろいろな可能性
「チャレンジドさん」と
ともに働く

NPO法人自立の店
ひまわりパン工房・カフェ
熊本市中央区新町1-3-1
TEL : 096-359-1755

一「自立の店ひまわり」はどんな店ですか。

牧野 障がい者の自立支援のために、彼らを中心にパンの製造・販売を行うほか、レストラン営業をしています。織物などの創作開発も行っています。2000年にYMCA(熊本市中央区)の一角に1号店をオープン。翌年、熊本市男女共同参画センターはあもにい(同市中央区)内にも出店しました。

ここで働く障がい者の皆さんを「チャレンジドさん」と呼び、ボランティアスタッフとともに運営しています。

一「自立の店ひまわり」を設立したきっかけについて教えてください。

牧野 カナダ・トロントで出会った知的障がい者による非営利人形劇団「Famous PEOPLE Players」がきっかけです。プロフェッショナルな劇で、心から感動したのを覚えています。

私の娘は重度のダウン症。世の中を生きていく上で、いろいろと壁にぶつかることもあります。しかしこの劇団のように、人の心を動かしたり、社会の役に立ったり。いろいろな可能性があることを再確認させられました。そして強く思ったのです。「私も可能性を引き出すお手伝いをしたい!!」と。

一実際にそのお手伝いをされていて、やりがいを感じるときは？

牧野 最初は右も左も分からない状態だったチャレンジドさんが、パン作りやお金の管理ができるようになった姿を見ると、本当にうれしいです。私をはじめボランティアスタッフは皆、彼らの成長を目標にここで働いていますから。それにチャレンジドさん、ボランティアの人々、スタッフは素直で穏やかな人ばかり。とても暖かい場所だと思います。

一女子学生へメッセージを。

牧野 私は娘が障がい者ということもあって、ボランティアが本業のような人生を送ってきました。大変なこともあります。楽しみや喜び、感動など、金銭では決して得られないものを与えてくれます。皆さんもぜひ積極的に経験してみてください。

取材担当
熊本大学3年
瓜生田萌枝

輝きの軌跡

牧野智子さんの
キャリアストーリー

- 1994年 スペシャルオリ
ンピックのファミ
リーボランティア運
営委員として活動に
参加
- 2000年 YMCAに「ひまわり」
開店
- 2001年 熊本市男女共同参画
センターはあもにい
に「ひまわり」出店

ボランティアをすること
に誇りを感じ、社会
で活躍できる女性に
なってください!

